

獣医師の社会的役割と、 その教育の今

日時 平成29年12月9日(土) 13:00~17:30 (12:30開場予定)

会場 東京大学弥生講堂 一条ホール

(東京メトロ南北線「東大前」駅下車。東大農学部正門を入ってすぐ。)

定員 200名 参加費 無料

参加申し込み方法 下記のHPまたはFAX用参加申込書(裏面)にてお申し込みください。

URL: <https://juuishi-seminar.jp>

お問い合わせ 獣医学教育連携シンポジウム運営事務局(受付時間10:30~18:00)

TEL:03-5259-5288 FAX:03-5259-7882 Email: info@juuishi-seminar.jp



座長

公益社団法人日本獣医師会副会長
日本大学名誉教授
酒井 健夫

◆ 基調講演



新興感染症—インフルエンザならびにエボラ出血熱—

東京大学医科学研究所教授
米国ウイスコンシン大学教授
河岡 義裕

◆ 講演



わが国における獣医師の職域：獣医師免許と獣医学

山口大学共同獣医学部教授
佐藤 晃一



わが国における獣医学教育改善：国際水準化に向けての現状と課題

北海道大学大学院獣医学研究院・獣医学部教授
全国大学獣医学関係代表者協議会会長
稲葉 睦



獣医学実践教育強化の具体と公務員獣医師の確保への課題

北里大学副学長・獣医学部教授
特定非営利活動法人獣医系大学間獣医学教育支援機構理事長
高井 伸二



欧米における獣医学教育の現状と認証評価制度

帯広畜産大学副学長・獣医学研究部門教授
倉園 久生



将来における獣医師への期待と獣医学教育の在り方

東京大学大学院農学生命科学研究科・農学部教授
公益社団法人日本獣医学会前理事長
中山 裕之

主催

全国大学獣医学関係代表者協議会
公益社団法人日本獣医学会

共催

公益社団法人日本獣医師会

開 催 目 的

現在、文部科学省では、国家戦略特別区域諮問会議の決定を受けた獣医学部新設の検討が進められています。この一連の経緯等については、マスコミ等で頻繁に報道され、広く関心を集めています。一方、報道内容や市民の皆様の声から、獣医師の職域や獣医学教育の現状への理解が進んでいないことが明らかになりました。

このため、本シンポジウムを開催し、獣医師の活動や獣医学教育の現状と課題を広く理解いただき、将来に向けた我が国の獣医学教育の国際水準化の進展と、国民ニーズに沿った獣医療の高度化及び健全な発展に資することを期待します。是非多くの皆様のご来場をお待ちしております。

講師・座長略歴一覧

〈基調講演〉

河岡 義裕

東京大学医科学研究所教授・感染症国際研究センター長、米国ウイスコンシン大学獣医学部教授。1978年北海道大学獣医学部卒業。主に感染症分野の業績により、野口英世記念医学賞、文部科学大臣表彰科学技術賞(研究部門)、ロベルトコッホ賞、武田医学賞、日本農学賞・読売農学賞、高峰記念第一三共賞、内藤記念科学振興賞、国連教育科学文化機関(ユネスコ)カルロス・フィンレイ賞、日本学士院賞など国内外の受賞歴多数。2011年紫綬褒章。

〈講 演〉

佐藤 晃一

山口大学共同獣医学部教授。1985年宮崎大学農学部獣医学科卒業。東京大学農学部助手、山口大学農学部教授を経て、2012年から現職。2014年山口大学共同獣医学部副学部長、2016年山口大学教育研究評議会評議員。

稲葉 睦

北海道大学大学院獣医学研究院・獣医学部教授。1982年北海道大学獣医学部卒業。北海道大学獣医学部助手、同講師、米国シカゴ市ラッシュ・セントルークス・メディカルセンター研究員、東京大学農学部助教授を経て、2002年から現職。2013年～2017年北海道大学大学院獣医学研究科長・獣医学部長。

高井 伸二

北里大学獣医学部教授。1978年北海道大学獣医学部卒業。北里大学獣医畜産学部助手、同専任講師、同助教授を経て、2005年から現職。2012年北里大学獣医学部長、2015年特定非営利活動法人獣医系大学間獣医学教育支援機構理事長、2017年北里大学副学長。

倉園 久生

帯広畜産大学獣医学研究部門教授。1980年日本獣医畜産大学獣医畜産学部獣医学科卒業。東京大学医科学研究所細菌感染研究部助手、京都大学医学部助手、国立国際医療センター研究所技術開発移転研究部室長、筑波大学基礎医学系講師、岡山大学医学部教授、大阪府立大学大学院生命環境科学研究科教授を経て、2007年から現職。2012年帯広畜産大学副学長(国際認証担当)。

中山 裕之

東京大学大学院農学生命科学研究科・農学部教授。1980年東京大学農学部畜産獣医学科卒業。東京大学農学部助手、米国国立衛生研究所客員研究員、東京大学農学部助教授、東京大学大学院農学生命科学研究科助教授を経て、2006年から現職。農林水産省獣医事審議会会長、公益社団法人日本獣医学会理事長を歴任。

〈座 長〉

酒井 健夫

公益社団法人日本獣医師会副会長。日本大学名誉教授。1966年日本大学農獣医学部獣医学科卒業。日本大学生物資源科学部専任講師、同助教授、同教授、同学部長を経て2008年日本大学総長。農林水産省獣医事審議会会長、内閣府食品安全委員会プリオン病専門調査会座長、全国農学系学部長会議副会長、私立獣医科大学協会会長、文部科学省獣医学教育の改善・充実に関する調査研究協力者会議座長代理等を歴任。

キリトリ

市民公開連携シンポジウム「獣医師の社会的役割と、その教育の今」参加申込書

ふりがな			
氏 名	所 属 (会社名/機関名)		
住 所	〒		
TEL	FAX		
E-mail			
車椅子使用	あり(台数 台/介助者 名)		

ご記入いただきました個人情報は本シンポジウムのご案内にのみ使用いたします。使用後は速やかに適切な廃棄を行います。

申込FAX送信先：03-5259-7882

(獣医学教育連携シンポジウム運営事務局)